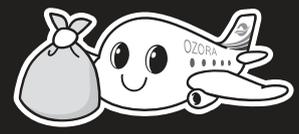




ごみの分別・出し方の ルールを守りましょう!



悪天候時のごみ・資源物の収集

- 暴風雨・暴風雪などの悪天候時には、ごみ・資源物の収集が大幅に遅れたり、中止することがあります。未回収のごみ・資源物は、次回収集日に回収します。
※ 悪天候時のごみ出しは、ケガをしたり、飛散させてしまうことなどが考えられますので、お控えください。
- 天候や道路状況により、ごみ処理施設も閉館します。
※ 悪天候時の直接搬入は、お控えください。

ごみ・資源物収集車からのお願い!

～スムーズな収集のために、ご協力をお願いします～

【共同で利用する集積所に出すとき】

- 「ごみ」と「資源物」の出す場所を分けてください。収集対象のごみ・資源物が埋もれてしまうと、取り残してしまうことがあります。(1つのボックス・カゴの中で、区切られていても収集しやすいです。)
- 飛散しないように対策をしてください。ボックス・カゴに入りきらないときは、ネットなどで飛散対策をお願いします。

道民のみなさまへ “プラスチックとの賢い付き合い方”に関する知事メッセージ

プラスチックは、私達の生活に幅広く利用され、なくてはならないものとして普及しています。一方で、「ポイ捨て」されたプラスチックごみが、河川から海へ流れ出ることにより、地球規模での環境への影響が懸念されています。

本道の美しい海は、世界に誇る「食」や「観光」を生み出す貴重な財産であり、これらを守り、次の世代に引き継ぐためには、プラスチックごみ対策をより一層推進していく必要があります。

そのため、「使いきり」(いわゆるワンウェイ)のプラスチック製品はできるだけ使用しない、使用した際も正しく処分するなど「プラスチックとの賢い付き合い方～プラスチック・スマート～」を一人ひとりが意識して取り組むことが大切です。

職場をはじめ、家庭においても、できることから一つずつ行動を起こしていただくよう、ご理解、ご協力をお願いします。

令和元年10月23日
北海道知事 鈴木 直道

プラスチックとの賢い付き合い方

マイバック等の活用	レジ袋の辞退やマイボトルを活用しましょう。 「使いきり」のプラスチック製品をできるだけ使わない。
使用後の処分	ポイ捨てせず、ごみ・資源物分別のルールに従って正しく処分しましょう。
地球にやさしい製品の選択	再生プラスチックや紙、バイオプラスチック等を使った地球にやさしい製品を選びましょう。
清掃活動への参加	清掃活動によって、海や河川に流れ出るプラスチックごみを減らしましょう。

北海道では、「プラスチックとの賢い付き合い方」の取り組みに関する情報を発信する「北海道の“プラスチックとの賢い付き合い方”ホームページ」を立ち上げました。

URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/doplakashi.htm>

詳しくは
こちらから
どうぞ



■ 問合せ ④ 住民課住民グループ(内線103) ⑤ 住民福祉課住民グループ(内線435)